

発 言 通 告 書

令和3年2月18日

松山市議会議長 若江 進 殿

松山市議会議員 本 田 精 志

次のとおり通告します。

発言順位	5	受領日時	2月 18日 午後 3時 45分	1 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式	一括方式	発言時間	約 80 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長	・公営企業管理者

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	松山市子どもの未来応援プラン(案)について	(1)プランの策定趣旨と概要はどのようなものか。 (2)プランで取り組む重点施策はどのようなものか。
2	コミュニティ・スクールについて	(1)モデル地区での取組や課題と今後の取組や方向性について (2)市内全域でコミュニティ・スクールの取組を行うのはいつからか。 (3)松山型コミュニティ・スクールの概要や目標等はどのようなものか。
3	地方創生のさらなる推進について	(1)第6次松山市総合計画での地方創生の位置づけについて (2)次期総合計画と松山市まち・ひと・しごと創生総合戦略の統合について
4	シビックプライドの醸成について	(1)若者のシビックプライドの醸成について (2)農林水産物の地産地消の推進について
5	節水推進事業について	(1)節水型トイレ改修助成制度及び節水シャワーヘッド購入助成制度について (2)財政難の中で二つの助成制度を継続するためにどのような検証を行い、その結果来年度はどのように対応するのか。 (3)新規水源の開発を推進していく上で、節水や水資源の有効活用など継続的な取組が必要と考えるが、所見を問う。
6	バリアのないまちづくりについて	視覚障がい者歩行誘導ソフトマットの導入について